タイ人マネジャー向け マネジメントスキルトレーニング

CICOM BRAINS UBCL CO.,LTD.



CICOM BRAINS

タイ人マネジャー向け マネジメントスキルトレーニング

海外拠点の自律的な成長を実現するためにはタイ人のマネジャーの能力開発が不可欠と言えます。MBAでカバーされる経営知識の基礎、リーダーシップスキルや組織マネジメントのためのスキル、部下育成スキルなどを企業内研修として提供します。

<研修ラインナップ>

- Leadership Skills
- Coaching & How to Motivate Subordinator
- Strategic Thinking
- Problem Solving
- Making Decision
- Risk Management
- Intercultural Management Skills
- Diversity Management
- Change Management

Leadership Skills

所要日数: 1.5日~2日

<コースの目的/受講によって得られるもの>

「リーダーやリーダーシップとは何か」に関する基本事項を学び、企業活動において、「なぜ リーダーシップが求められるのか」についてレクチャーとディスカッションを通じて理解しま す。さらに参加者自身のリーダーシップについて、周囲の人たちからのフィードバックをもら い、「周りから何を期待されているのか」「自身の持ち味や強みは何か」を現状把握すること で、「どのようなリーダーシップを発揮する必要があるのか」「そのために何を改善すれば良 いのか」を具体的に把握し、行動へと繋げていきます。

- リーダーシップの意味
- 周囲の期待・求められている影響力とは
- どんなリーダーシップを発揮したいか

Coaching & How to Motivate Subordinator

所要日数: 1.5日~2日

<コースの目的/受講によって得られるもの>

普段、職場において部下とコミュニケーションをとり、部下を育成することはマネジャーに求められる非常に重要な役割です。しかしながら、多くのマネジャーはその認識が十分でなく、大切な経営資源である「人」の能力の開発や意欲を引き出すことが出来ていないのが現状です。このコースでは、コーチングの必要性と基本スキルを学び、それを部下育成に活用することで、部下の思いを理解し、成長を支援することで彼等/彼女等のモチベーションを高め、成長へと導く手法を習得します。

- イントロダクション:コーチングとはなにか
- コーチングの基本:「傾聴」の姿勢をとる
- ティーチングとコーチングの違い
- ティーチングのスキル
- コーチングのスキル
- コーチングとモチベーション

Strategic Thinking

所要日数: 2日

<コースの目的/受講によって得られるもの>

このコースでは、顧客や海外現地法人のスタッフとビジネスを進めていく上で求められる「論理的思考技術の基礎」を学ぶとともに、戦略を立てる際に用いるフレームワークや分析ツールを学ぶことによって、「問題点や課題を明らかにして、その解決策を導き出す」「相手を説得したり、自分の考えをわかりやすく伝える」スキルへと昇華させます。こうした考え方やアプローチを業務で活用することで、組織としての思考プロセスの無駄を減らし、外国人の部下にとって分かりやすく、説得力のある戦略を示すことができるようになります。結果として、リーダーシップの発揮にも繋がります。

- 論理的思考と戦略
- 戦略の策定プロセス
- 戦略オプションとフレームワーク
- 競争優位性を考える
- 論理的思考の基礎

Problem Solving

所要日数: 1.5日~2日

<コースの目的/受講によって得られるもの>

このコースでは、論理的思考の考え方と技術を用いて、マネジャーが身に付けておくべき必須スキルである「ビジネスにおいて発生する問題や課題を特定し、その解決策を効率的に導き出す手法」を学びます。自分自身あるいは率いる組織の目指すゴールと現状とのギャップを具体的に特定し、原因の仮説を立てて検証した後、解決策のオプションを考えて優先順位づけを行い、実行プランへと結びつけるという問題解決の基本手法をショートレクチャーと豊富な演習を通じて習得する実践的なプログラムです。

- 論理的思考技術の基礎
- 構造的に考える(1):分解・分析して考える
- 構造的に考える(2):収束・統合して考える
- 論理的思考を問題解決に活用する
- ケーススタディ

Making Decision

所要日数: 1日

<コースの目的/受講によって得られるもの>

ビジネスパーソン、特に組織を率いるマネジャーにとって「適切なタイミングで適切な意思決定を行うこと」は重要なスキルと言えます。このコースでは、意思決定を行うために必要な基本的な知識と手順を学び、人間が陥りがちな意思決定のバイアスについての理解を深めることで、「意識しない思い込み」から抜け出せない状態で意思決定をしてしまうことを避けるスキルを身に付けます。また、関係者を上手に巻き込みながら意思決定を行うことのメリットとその手法についても考察します。

- 意思決定に必要な基本要素
- 漏れのない枠組みで再検討する
- 意思決定バイアスを知る
- 関係者を巻き込む

Risk Management

所要日数: 1日

<コースの目的/受講によって得られるもの>

企業の持続的な成長において、適切にリスクをマネジメントすることは不可欠な要素になっています。従業員の不正や法令違反、製品やサービスの品質に関わる苦情やトラブル、顧客への不適切な対応による企業イメージの悪化など、企業経営を危機に晒すリスクは常に身の回りに存在しています。このコースでは、コンプライアンスについて改めて考えながら、そうしたリスクが現実のものにならないようにするためのマネジメント手法の基本を理解することを目的としています。

- コンプライアンスとは
- リスクマネジメントとクライシスマネジメント
- リスクマネジメントのしくみ
- リスクマネジメントの実行
- ケーススタディ

Intercultural Management Skills

所要日数: 1日

<コースの目的/受講によって得られるもの>

グローバルビジネスの現場は「異質との遭遇」の連続です。文化の違いに鈍感であったり、異文化に適応する力がなくては、世界を舞台に活躍することは難しいと言えます。このコースでは、異文化研究の分野の権威であるオランダのホフステード教授の実証研究に基づく理論を活用して、文化の違いによる誤解や、思い込みによるストレスを最小限にとどめ、ビジネスでのコミュニケーション能力を効果的に発揮するために必要な「マインドセット」「知識」「スキル」を身につけます。

- 文化とはなにか
- 異文化を読み解く力:ホフステードの6-Dモデル
- カルチャー・コンパスによる自身の文化的価値観
- 日本人とのコミュニケーション
- 日系企業の価値観とは

Diversity Management

所要日数:半日~1日

<コースの目的/受講によって得られるもの>

日本を一歩出て外国でビジネスをする立場になると、様々な国籍の人々と一緒に仕事をする状況に直面します。そうした環境下でパフォーマンスを発揮するためには、一定の語学力が求められるのはもちろんですが、同時に、あるいはそれ以上に重要になるのが、多様性に対する適応とそれを活かして組織や企業の強みに変えていくマネジメント手法です。このコースでは、多様性とは何かについて改めて考えたうえで、自分とは異なる価値観や能力を持った人材をマネジメントして組織の力を最大化させる手法を学びます。

- ダイバーシティとは何か
- 多国籍なチームのマネジメント
- ケーススタディ

Change Management

所要日数:1日~1.5日

<コースの目的/受講によって得られるもの>

企業が持続的な成長を遂げるためには、変化する事業環境や競合の状況に応じて企業自身が「変わる」ことが求められます。特に21世紀に入って"不確実性"が増す中で、スピーディーに変化に対応できる企業は成長し、一方で変化に追随できない企業は競争力を落としていると言われています。このコースでは、企業を構成する人と組織の変革をリードするマネジャーが身に付けておくべき「変革のマネジメント」の考え方と実行の手法をレクチャーと事例、ケースを用いたディスカッションを通して学びます。

- 今の時代に求められるリーダーとは
- 危機意識の醸成
- 変革のための5つのステップ
- 行動計画の策定と共有

お問い合わせ

CICOM BRAINS

Training & Development in Asia

Bangkok

住所:68/27,North Sathorn Road, Silom, Bangrak, Bangkok 10500, Thailand (UBCL Co., Ltd.内)

電話: +81-(0)3-5294-5576(日本語)/ +66-(0)82-671-8574(タイ語・日本語での対応可)

e-mail: cbubcl@cicombrains.com

website: http://www.cicombrains.com/CB-UBCL